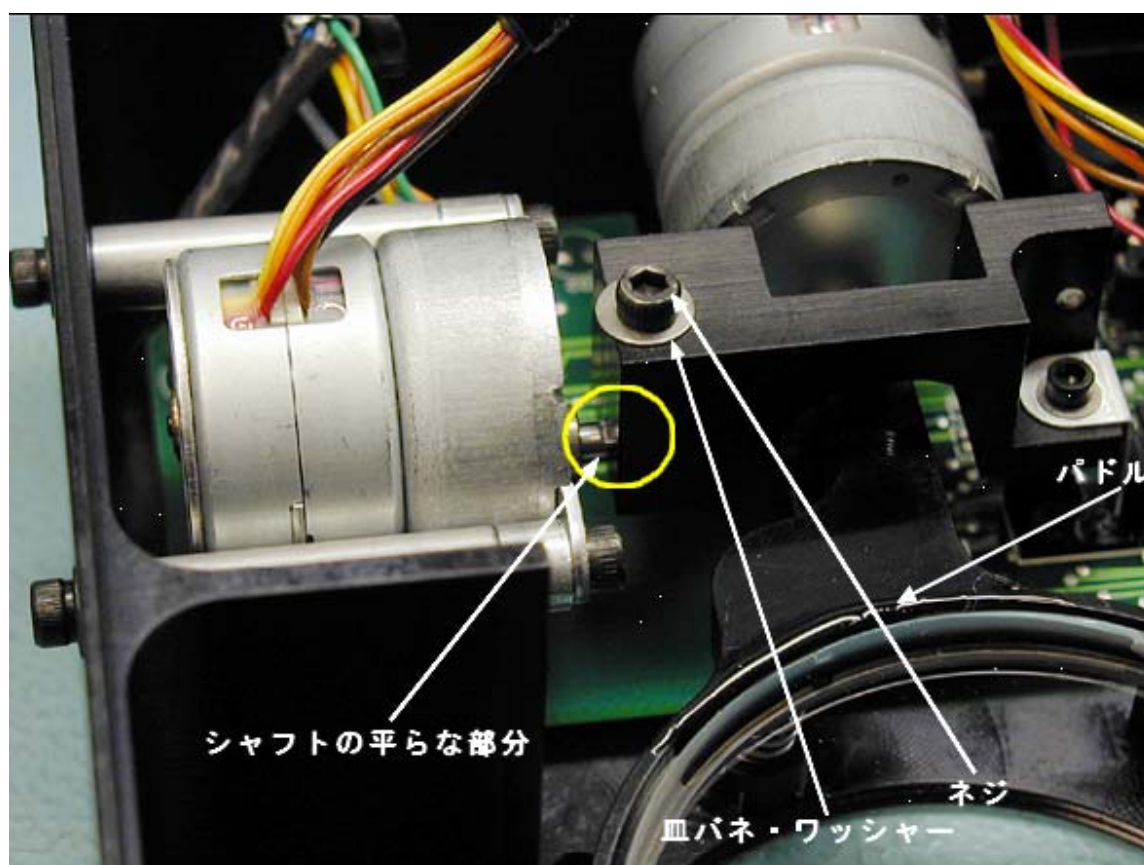


アプリケーション・ノート: 2007年10月27日

初期ロットAO-8の製造時のミスについて
該当ユーザー: 初期ロットのAO-8をお買い上げになったユーザーの方
AO-8をご使用になる前に、以下の手直しを行ってください。

皿バネ・ワッシャーがネジの下の部分に装着してありますが、これは本来あってはならないワッシャーです。このワッシャーの場所については、下記の写真を参照ください。このワッシャーが装着されていないAO-8をお持ちの方は、このアプリケーションノートは、関係ありませんので、無視していただいて結構です。



このワッシャーがあることによって、左側のモーターシャフトの先の平らな部分との確実な連結ができなくなる恐れがあります。次回、電源を入れ、位置決めを行うときに、パドル部分が右方向へ振動して、限界位置まで達してしまうかもしれません。万が一、すでに、この限界位置まで達してしまっている場合は、SBIGにご返却していただき、修理をする必要があります。まだ、このような状態になっていらない場合は、今すぐに下記の手直しを行ってください。手直しは、簡単です。

以下の手順に従ってください：

- 1) 6 角レンチ(3/32インチ)をご用意ください。
- 2) 左側のモーターのシャフトの先の平らな部分がどの程度露出しているか、確認してください。通常、約1mm(0.04インチ)程度のはずです。
- 3) バネに押されているパドルを少し押さえつけて、その位置を維持します。シャフト平らな部分の上を左右方向にパドルが動かないように注意してください。
- 4) パドルを押さえながら、反対側の手でネジを緩めて、ワッシャーを取り除きます。再び、ネジを締めて、下まで締め付けます。ネジを締め終わったら、パドルを固定している手を離しても構いません。
- 5) AO-8をカメラに接続します。両方の電源を入れます（このとき、PCとリンクをする必要はありません）。AO-8のパドルが動いて、初期位置になります。この時、パドル部が、ケースと平行になっているはずですが、もし左右方向に平行になっていない場合は、電源を一旦切り、パドルを軽く押さえ、ネジを少し緩めて、シャフトの上を左・右方向にパドルをスライドします。そして、ネジをまた締めます。再び、電源を入れて、パドルの平行を確認します。この作業を平行になるまで、繰り返します。なお、この作業は、過度に神経質になる必要はありません。機械的な偏差のマーヅンがあります。
- 6) 以上のことを行っても、改善されない場合は、私、Alan Holmes (alanh@sbig.com) までご連絡をください。返送の手続きをご案内します。